

SHIRO TORI 通信

Vo.28

2020 summer

株式会社 城取建築設計事務所

今月の地元パワーは

コミュニケーションを通じて
人を大切にできる

人財と組織づくり

「信州ライフキャリア研究所」さん

城取設計ニュース

オススメ！この一冊

建築ニュース

建築探訪

建築設計の仕事

実録！地元のチカラ この街の企業

cafetias

営業コラム



城取設計 ニュース

猛暑を乗り切るために

今もなおコロナ禍で外出する機会が少なくなっているのではないのでしょうか。7月中旬に「コロナ禍での職場の飲み会実態調査」の調査結果が発表されました。緊急事態宣言解除後、居酒屋等の営業が再開された後でも職場の飲み会に参加しているのは2割程度にとどまっているようです。

弊社でも、毎年行っている暑気払いやお花見は中止。他の飲み会も一度も開催していません。しかし、若手社員の企画によりBBQを開催することになりました。こういった状況だからこそ、会社を盛り上げ、社員同士のコミュニケーションを深めてより良い仕事をするためにと自ら考え行動してくれました。（因みにソーシャルディスタンスはばっちりです！）
開放的な屋外で飲む冷えたビール



ルは格別で、焼きたてのお肉は最高でした！夕暮れと共に酔いも深まり、締めは部長が用意してくれた花火。久しぶりにみんなの和やかな笑顔が見られた楽しい夜で、社員の親睦が深まりました。
まだまだ暑い日が続きます。体調管理を十分に気を付け、コロナ禍と猛暑を乗り切りましょう！



建築 NEWS

「名建築めぐり」がテーマのドラマ誕生！

8月15日にスタートした「名建築×グルメ」をテーマにした新ジャンルのドラマ「名建築で昼食を」が注目を集めています。

甲斐みのりの「歩いて、食べる 東京の美味しい名建築さんぽ」を原案にした新感覚グルメドラマ。池田エライザと田口トモロヲのダブル主演が見所です。物語は、カフェ開業が夢のOL・藤（池田）が、乙女建築、巡りが趣味の建築模型士・千明（田口）とSNSで出会い、一緒に名建築巡りをする中で心を通わせていくという物語です。

劇中では、現存するアール・デコの旧宮邸（東京都庭園美術館）、気軽にお茶のできる



フランク・ロイド・ライト建築（自由学園明日館）、昭和ロマンチックな区庁舎（目黒区総合庁舎）、安藤忠雄による歴史的建造物のリノベーション建築（国際子ども図書館）、白洲次郎&正子の粋な暮らしが詰まった旧邸宅（旧白洲邸・武相荘）など都内10の名建築が登場します。

そして意外と知られていない、これらの名建築の中で食べることができる絶品ランチも紹介。名建築の中で食事やお茶をするとその建物との距離がぐっと近づいて、親しみ深さが増します。ぜひ各々の建物の知られざる歴史や背景に思いを馳せてみてください。



おススメ

この一冊

「ワークマンは商品を変えずに売り方を変えただけでなぜ2倍売れたのか」

酒井大輔（日経BP）



国内店舗数・コスパでも「ユニクロ超え」のワークマン、大躍進のカラクリを仕掛け人が独占激白！

皆さんは作業服などを売っているワークマンという会社の名前をご存知ですか？ 今、シヨッピンモール内のワークマンプラスでは、女性客が半数を超える人気だそう。そんなワークマンを題材にした書籍が発売しました。

ワークマン1号店は、1980年に群馬県伊勢崎市で誕生しました。わずか16坪の小さな店で、名前の通り「作業服の専門店」だったそうです。安さと機能性で、職人たちに支持されてきました。2018年の新業態「ワークマンプラス」の開業という挑戦によって、国内店舗数ではユニクロを抜

く程の急激な成長を遂げました。ワークマンプラスが生まれた経緯、データ経営、商品作りの秘密、コロナ禍も右肩上がりの成長を続けている成長戦略が紹介されています。



酒井大輔 著
定価・本体1,600円＋税
発売日・2020年6月26日
形態・単行本（288ページ）

建築探訪

ラムネ温泉館

大分県の長湯温泉で大正時代から営む大丸旅館が経営する日帰り温泉施設がラムネ温泉館です。

この特徴的な建物の設計は、長野県出身の藤森照信氏が手がけました。壁に焼き杉と漆喰。自然環境に合う手捻りの銅版が張られた屋根の頂上には、長寿のシンボルとされる太い松の木がそびえます。全ての素材に温かみがありながら、焼き杉と漆喰の白黒ストライプがモダンでお洒落です。

ラムネ温泉は、世界でも珍しい高濃度天然炭酸泉で、名の通りシュワシュワとした炭酸の泡が全身を包み込みます。浴室は、内湯・外に露天風呂とサウナがあり、それぞれ違う種類の炭酸泉を楽しめます。ぬるめのお湯にゆっくりと浸かると、炭酸効果で保温効果が高く続くのが特徴です。

2階には入浴客は無料で楽しめる小さな美術館も併設されこちらも密かに人気を集めています。



特集

施工事例

創業58年を迎えた城取建築設計事務所が手がけた設計作品を紹介します

歴史と文化を後世に残し地域の魅力を発信する拠点と考え
過去から未来へつなぐ施設を作ります。

施工事例

風景に 溶け込む 森の幼稚園

建築概要

- 名称：伊那緑ヶ丘幼稚園
- 発注者：学校法人伊那学園
- 所在地：長野県伊那市
- 構造・階数：S造・1階
- 延床面積：1,158.10㎡

緑ヶ丘幼稚園は伊那市にある民間の幼稚園（認定こども園）です。既存建物の老朽化のため、移転、新築することとなりました。クライアントから頂いた要望は『フランクロイド・ライトの建築の様な風土にあった幼児教育の場を創造してほしい』というもの。敷地は伊那谷の西部に位置し、天竜川へ向かったなだらかに下る南アルプスを一望できる原林でした。

そこで特に次の5つのことについて意識して設計しました。

- ①元々の敷地の起伏と林を活かしながら、風景に溶け込ませるボリューム操作
- ②南アルプスの連なる山々を視認できる水平連続窓
- ③森との一体感を感じ、自然の恩恵を受けられる大開口
- ④太陽や風の力を利用して年間を通して快適に過ごせる断面形状
- ⑤子供の為の空間とするためのスケール感とディテール

北側の道路を西から下ってくると、自然の中に埋没した（風景に溶け込んだ）園舎が見え、西側道路を通って、南側からアプローチすると、北側からは見えなかった、子供の為の豊かな自然の空間が広がります。

子供たちは伊那市という豊かな風土や自然の摂理を無意識に意識し、野山を駆け回ること、ここにしかない特別な経験をすることになると思います。

この園で過ごしたことが、豊かな人格形成につながり、生涯の大きな財産になればと願っています。



教室前の廊下



教室



北西道路からの園舎



園庭から園舎を見る



地元のチカラ

この街の企業

今回ご紹介する、信州ライフキャリア研究所（法人名・おりやまあさひ事務所合同会社）は2011年4月に創業し、間もなく10周年を迎えます。

サルディングなどの個別相談、研修講師・セミナー講師、講演のご依頼で、信州を拠点に全国へ出張しています。

人財育成は、組織の存続と発展に密接にかかわっています。定期的な社員研修と社員面談の機会は採用定着への相乗効果が高く、採用活動における有効な外部対策になるそうです。また、採用活動の難化が懸念される今、既存の社員を大切にしている人財育成の実践が重要です。社員研修と社員面談の両面から、組織をサポートしてもらえます。



一般的にキャリアという仕事をイメージする方が多いかもしれませんが、事実として仕事は人生の大きなウェイトを占めています。しかし、単に仕事に焦点を当てるのではなく、その人の生き方その

カウセリング・キャリアコンサルティング
・コーチング・人事労務コンサルティング
の「C」で、コミュニケーションとライフキャリアの開発を通じて、働く人と組織の問題解決・課題達成をサポートしていきます。心の相談やキャリアコン

コミュニケーションを通じて 人を大切にできる人財と組織づくり

信州ライフキャリア研究所
(飯島町)



ものに焦点を当てたライフキャリアとして捉え、個別相談ではクライアントが大切にしたいことを大切に、一つひとつの目標が人生の目的に近づいていることを実感できるよう支援することを大切に活動されています。

また、社会人のコミュニケーション教室では、大切な人をもっと大切にできるコミュニケーションで、温かい気持ちの輪を広げる活動をしています。「一人でも多くの人が自分らしくイキイキとした幸せな人生を歩むことができる、そんな未来の実現を思い描いています」と語っていただきました。

人と組織のイキイキをサポート

「一人でも多くの人が自分らしくイキイキとした働き方や幸せな人生を歩むことができる、そんな世の中になったらいいな」と語るのは、ライフキャリアアカウンセラーの折山旭さん。コミュニケーションとライフキャリアの開発を通じて、働く人と組織のイキイキをサポートしています。



代表の横顔
折山旭氏

信州ライフキャリア研究所
長野県上伊那郡飯島町七久保 808-1
TEL : 0265-96-7731
<https://life-career.jp>

出張販売のお知らせ

平日は会社があって…南箕輪までは遠くて…など中々お店まで行けない方に向けて出張販売を行っています。以前から行っていました仁愛病院様以外にも、伊那市役所、駒ヶ根市役所、箕輪町役場、宮田村役場など、これからは販売場所を増やしていく予定です。お昼のランチ時間に合わせて訪問したり、夕方の仕事終わりの時間に合わせて販売したりと、お客様の要望に合わせて行っています！



高級食パン専門店
これぞパンです
This is a "PAN"!!



長野県上伊那郡
南箕輪村 298-5
TEL.0265-97-1376
OPEN 11:00 ~ 18:00
※パンがなくなり次第終了
定休日 不定休

営業コラム



家にいることが多くなり自然とテレビを見る時間も増えてきました。今はまっているのが日曜劇場「半沢直樹」、コロナ禍のエンタメ界の停滞感を吹き飛ばす勢いで視聴率は22%を超えているらしい。国民的人気ドラマとなった「半沢直樹」から7年も経過しブランドも心配されたが全く感じさせず毎回飽きることなく見させていただいている。

一度聞いたら忘れられないセリフ「倍返し」は今回も健在で、またその他にも「やられたらやり返す。施されたら返し返す。恩返しです！」「お、し、ま、い……D EATH!」「死んでも嫌だねー！」「などなど…いろんな場面で強烈なセリフが出てくるのも見逃せません。

今後の展開も注目、破綻寸前の航空会社『帝国航空』の再建に

立ち向う半沢。モデルになっているのはJALこと『日本航空』らしく、2009年に経営危機に陥ったときの状況がストーリーのものとなっているらしい。実際の当事者をもとにキャスティングされているという事なのでぜひ注目したい。



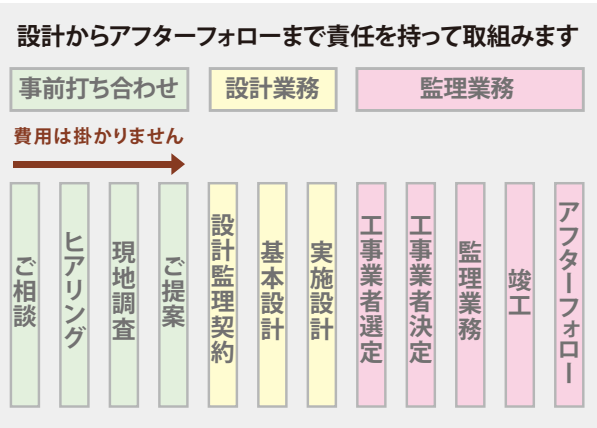
時代の流れと共に、生活環境や価値観も変化し続けています。
 私たちは、今の時代にあった環境づくりと、そのために必要な技術の向上を目指し、
 そして、明るい未来づくりのために、今後も走り続けていきます。

城取設計は城取義直が1963年に創立した会社です。創立当初は「構造設計を持って設計する会社」が少なかったこともあり、全国レベルでの建築設計に取り組んできました。当時としては斬新な構造設計の技術などが買われ、多くの依頼を頂くようになりました。先代である城取義直は技術革新を事業コンセプトに掲げ、情報収集に尽力を費やしていました。職人さんの技術向上のために最先端のスキルや情報を惜しみなく学ばせていました。例えば、塗装の塗り方ひとつにとっても職人さんの技術向上に役立つものであれば、職人さんと一緒に現地見学に行ったりもしました。その積み重ねが確かな自信と経験を生み、会社を成長させる原動力になりました。先代の職人を大事にする気持ちが、今日の城取設計を作ったと言えます。



城取建築設計事務所のポリシー

建物を作ったという実績のみならず、仕事に対しての情熱や誠実さが評価されての実績だと、私たちは考えております。施主様の満足が続く建物を作り続けること。継続的なアフターフォローを通じて、責任を全うすること。一般建築物よりも建築基準が高い公共施設の設計技術を一般建築物にそのまま反映させる姿勢がお客様と施工者との信頼関係に繋がっていくのだと思います。妥協を許さない姿勢、費用面を含め、気軽に相談できる体制に親しみを感じていただければ、幸いです。



株式会社 城取建築設計事務所

- 創立：1963年4月1日
- 代表取締役：城取健太
- 資本金：1000万円
- 登録：(伊那) L第2Y051号
- 取引銀行：八十二銀行 伊那支店
アルプス中央信用金庫 本店
- 所属団体：(社) 長野県建築士事務所協会
(社) 長野県建築士会

- 事業内容
 - ・ 建築・構造・設備に関する企画・設計・監理
 - ・ 医療福祉施設に関する企画・設計・監理
 - ・ 商業施設に関する企画・設計・監理
 - ・ 環境・地域計画に関する計画・設計・監理
 - ・ 建物構造調査・診断・設計・監理
 - ・ 既存建物の改修・リニューアル計画・設計・監理

■ 本社
 長野県伊那市西町 5863-1
 TEL：0265-72-7271
 FAX：0265-72-7270

